一般財団法人日本規格協会

TOKYO NUTRITION FOR GROWTH SUMMIT 2021
Food, Health, & Prosperity for All

災害食の標準化による安定した食事提供

一般財団法人日本規格協会は、災害時等の食料不足や栄養不良を改善するため、災害食ISO委員会など国内外の専門家の協力を得て、災害食のISO規格（国際標準）を開発することにより、災害時に食事に困る方々を一人でも減らす活動に取り組みます。

＜目標・取組＞

① 国内外の専門家の参加する委員会を運営し、その意見を取りまとめ、災害食のISO規格を開発します。

② 災害時に役立つ食品の要件を整理し、体系化することで、安全／安心で、栄養改善につながる食品の開発・提供を促します。

③ 食事に配慮が必要な人でも食べられる災害食の基準を策定することにより、そのような災害食製品の開発を促します。

④ 災害時の食の重要性をお伝えすることで、食料備蓄の増加を促します。

＜関連情報＞

http://www.jsa.or.jp/

（アクションプランにおいて賛同する項目）

- ☐ 食料システムの変革
- ☑ 食関連産業のイノベーションの推進
- ☑ 個人の栄養に関する行動変容の促進
- ☐ 途上国・新興国の栄養改善への支援

【企業・団体の概要】

当会は、標準化と管理技術の開発、普及、啓発を通じて、社会経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的に75年の活動を続けてきました。今後は、農林水産分野へも活動を広げていきたいと考えております。